

第2次北栄町まちづくりビジョン（案）及び第2期北栄町まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）に対するパブリックコメントの結果について

- 1 実施期間 令和2年7月27日（月）～令和2年8月17日（月）
 2 意見の提出者 3人（13件）

| | 項目 | ご意見の要旨 | ご意見に対する考え方（回答） |
|---|------------------------------------|---|--|
| 1 | <u>課題解決策の構築</u> (まちづくりビジョン) | 内容が良いと感じられた。現実を直視し、今ある課題の解決策を構築しなければ「画餅」になりかねない。 | ご意見のとおり、まちづくりビジョン策定にあたっては、現状と課題の把握が重要であると考えております。 ビジョン策定にあたっては、無作為抽出による住民ワークショップや町民アンケートを実施し、町の現状や課題について多くのご意見をいただきました。それらのご意見が新たなまちづくりビジョンの土台となっております。 部門別計画においては、現状と課題を明らかにし、その解決に向けて、施策の基本的方向を定めております。 |
| 2 | <u>具体的な計画</u> (まちづくりビジョン) | 10年間で実現するためには、誰がいつまでに何をどのくらいという具体的な計画も必要ではないか。年々見直すことは大切だが、責任の所在や段階的な達成目標がなければ、見直す際の判断基準も曖昧になる。 | まちづくりビジョンは、町の総合計画であり、町全体の施策の基本的方針や方向性を示すものとなっております。 具体的な取り組みについては、各政策別の個別計画で進捗管理してまいります。(P.5のまちづくりビジョンの位置付けをご参照ください) |
| 3 | <u>分野の絞りこみ</u> (まちづくりビジョン、総合戦略) | 色々な分野でビジョンをたてることは良いと思うが、実現を考えるならば、分野を <u>3つくらいに絞った方が良い</u> と思う。多すぎて何をしたいのかが町民に伝わりにくい。 総合戦略は、まちづくりビジョンより内容が明確で分かりやすい。ポイントが絞ってあり、具体的であるため、町民にとっても分かりやすく取り組みやすいと思う。 | まちづくりビジョンは、町の総合計画であり、町全体の施策の基本的方針や方向性を示すものとなっております。そのため、 <u>全ての施策を総合的、網羅的に位置付けて</u> おります。 その中であって、 <u>主要課題や具体的な取り組みについては、変化する社会やニーズに応じて、より重点的に取り組むことが必要であるため、総合戦略等の個別計画を策定し、取り組みを進めてまいります。</u> (P.5のまちづくりビジョンの位置付けをご参照ください) |

| | 項目 | ご意見の要旨 | ご意見に対する考え方（回答） |
|---|---------------------------|---|---|
| 4 | 事業の優先順位 (まちづくりビジョン) | <p>将来人口、税収・地方交付金が減少する前提に立ち、ポイントを絞った取り組みとするべきである。</p> <p><u>優先順位を検討し、質の向上、現状維持、縮小継続、廃止などの検討をすべきである。</u></p> <p><u>町からの情報発信（放送、町報、配布物）においても、必ず伝えるべき内容とそうでないものが一緒になっており、情報が氾濫している。メリハリある行政ビジョンを期待する。</u></p> | <p>人口減少等により、町財政を取り巻く環境は不透明で厳しいものになると考えられます。このような状況の中、<u>まちづくりビジョンは、昔のような人口増加を前提としたハード事業中心の計画ではなく、人口減少を前提とした将来課題を踏まえて策定しています。</u></p> <p><u>策定後の事業実施にあたっては、毎年度の予算編成の中で、変化する社会やニーズ、財政状況を勘案しながら、ビジョンに網羅された施策の基本的方向と整合する個別事業をピックアップし、優先順位とメリハリをつけ、取り組んでいくこととしております。</u></p> <p>なお、P.63「公共施設・住環境の整備・維持管理」においては、公共施設等の維持管理のあり方を検討し、取捨選択を行うこととしており、P.77「健全な財政運営」において、行財政改革及び事務事業の見直しを行うこととしております。</p> <p><u>情報発信については、必要な情報が必要な人に届くよう、具体的な取り組みの中で、改善に努めてまいります。</u></p> |
| 5 | 事業の優先順位 (総合戦略) | <p>北栄町の財源は、自立財源 30%、依存財源 70%である。国も国債に依存しており、財政赤字を深刻に考えていない。</p> <p>北栄町は大きな事業投資、箱物投資をしておらず、企業の財務諸表とも違うため、健全性の深堀は不要である。しかし、<u>税収と交付税は減少するため、事業については、絶対譲れないもの、多少サービスが落ちて良い物などを考えてほしい</u></p> | <p>自治会はコミュニティの重要な活動組織であり、持続可能な地域組織のあり方は、重要な課題であると考えております。</p> <p>町民アンケート（地域福祉推進にかかるアンケート）の結果を見ると、町民の多くは、近隣や自治会の範囲を基本とした支え合い、助け合いの関係を希望していることがわかっており、<u>自治会再編や地域協議会の設立については、地域の実情やニーズを踏まえ、地域自らがそのあり方について検討し、地域の意思で決定していく必要があると考えています。</u></p> <p>そのため、<u>行政主導で実施することは考えていませんが、P.48「地域福祉の充実」、P.69「協働活動の推進」において、担い手育成、ネットワーク構築支援等を実施し、持続可能な地域づくりについて、ともに検討し、取り組んでまいります。</u></p> |
| 6 | 地域協議会体制の構築 (まちづくりビジョン) | <p>自治会数を 63 自治会（現状維持）で想定している点に違和感がある。少子高齢化や人間関係の希薄化でコミュニティ機能が縮小しているところもある。</p> <p><u>地域協議会体制に切り替え、集落個々の実情や課題を把握すること、機能し得る再組織化と運営主体の中心になる人材育成に取り組むべきである。</u></p> | <p>自治会はコミュニティの重要な活動組織であり、持続可能な地域組織のあり方は、重要な課題であると考えております。</p> <p>町民アンケート（地域福祉推進にかかるアンケート）の結果を見ると、町民の多くは、近隣や自治会の範囲を基本とした支え合い、助け合いの関係を希望していることがわかっており、<u>自治会再編や地域協議会の設立については、地域の実情やニーズを踏まえ、地域自らがそのあり方について検討し、地域の意思で決定していく必要があると考えています。</u></p> <p>そのため、<u>行政主導で実施することは考えていませんが、P.48「地域福祉の充実」、P.69「協働活動の推進」において、担い手育成、ネットワーク構築支援等を実施し、持続可能な地域づくりについて、ともに検討し、取り組んでまいります。</u></p> |
| 7 | 自治会再編 (総合戦略) | <p>消滅自治会が出現するきざしがある。中小自治会では、子どもの不在、高齢化、戸数減少などで、自治会活力が衰退し、敬老会や子ども会等の企画もできない。</p> <p>平等・公平といった観点からも<u>自治会再編の検討に行政が関与すべきだ</u>と思う。自治会合同でのイベント実施、組織化等をしないと、機会平等にならない。</p> | <p>自治会はコミュニティの重要な活動組織であり、持続可能な地域組織のあり方は、重要な課題であると考えております。</p> <p>町民アンケート（地域福祉推進にかかるアンケート）の結果を見ると、町民の多くは、近隣や自治会の範囲を基本とした支え合い、助け合いの関係を希望していることがわかっており、<u>自治会再編や地域協議会の設立については、地域の実情やニーズを踏まえ、地域自らがそのあり方について検討し、地域の意思で決定していく必要があると考えています。</u></p> <p>そのため、<u>行政主導で実施することは考えていませんが、P.48「地域福祉の充実」、P.69「協働活動の推進」において、担い手育成、ネットワーク構築支援等を実施し、持続可能な地域づくりについて、ともに検討し、取り組んでまいります。</u></p> |

| | 項目 | ご意見の要旨 | ご意見に対する考え方（回答） |
|----|---------------------------------|---|--|
| 8 | 農地を守るための協働組織化の推進 (まちづくりビジョン) | 農政について、高齢化や後継者不足で農家数と農地の減少が避けななか、 <u>元気な農家や儲ける農家頼みの一辺倒の政策だけでなく、地域の農業と農地を守るために地域住民を巻き込んだ協働組織化の推進を視野に入れるべきである。</u> | 農業や農地を守るための地域住民を巻き込んだ協働について、P. 20「農業の多面的価値を生かすまちづくり」に以下のとおり追加しました。 【施策の内容】 ・ <u>農業農村の持つ、洪水や土砂崩れの防止、自然環境の保全、美しい風景などの様々な働き（多面的機能）が適切に発揮されるよう、地域の共同活動を支援します。</u> 【みんなで取り組むこと】 ・ <u>地域の農業や環境を維持発展させていくために、将来の地域のあり方について、豊かな地域づくりをどのように進めるか、地域全体で考え、話し合しましょう。</u> |
| 9 | 県立美術館の活用 (まちづくりビジョン) | <u>5年後に開館する県立美術館について、県中部に建設されることから、北栄町でも足並みを揃えて文化政策の一端に活用すべきではないか。</u> | 北栄町の文化芸術振興のため、令和6年度開館予定の <u>県立美術館をはじめとした文化施設の活用や関係団体との連携は重要であると考えております。</u> P. 43「文化・芸術の振興」の【施策の内容】に以下のとおり追加しました。 ・ <u>他の文化施設や関係機関と連携し、北栄町の文化芸術の振興を図ります。</u> |
| 10 | 行政や町民の人材育成と環境整備 (まちづくりビジョン) | 危機的な状況を乗り切るため、町民や行政関係者のあるべき姿を鮮明に示すべきではないか。町民一人一人が例外なく何かの役割を担う必要がある。 <u>行政関係者は、縦割り意識を排除すし、地域のリーダーたるべき意識改革を進め、一般町民には、世代や立場に応じた役割を示すこと。何事にも無関心では済まない環境を醸成するための取り組みが必要である。</u> <u>人材育成では、世代に関係なく、前向きな意見を積極的に取り上げる環境づくりとともに、意欲の高い人材が機能する受け皿として、何団体かのボランティア組織を整備するのが良いと考える。</u> | これからのまちづくりに、人材育成や役割分担は欠かせません。P. 48「地域福祉の充実」や P. 69「協働活動の推進」をはじめとした政策分野においても、 <u>町民や行政が互いの役割と責任を果たすことや、地域の担い手育成に取り組むこととしております。</u> <u>地域のことに興味を持ち、自分ごととして取り組むための環境づくりを進めてまいります。</u> |

| | 項目 | ご意見の要旨 | ご意見に対する考え方（回答） |
|----|---|---|--|
| 11 | <u>中部一体の施策</u> (総合戦略) | 高度産業人材の基盤がない地方では、A I、I T、自動車、電機産業等の進出は厳しい。 <u>県中部一体での施策の検討が必要であり、付加価値の高い技術、都市との人的つながりが必要である。</u> | 中部一体となった取り組みは重要であると考えております。 中部圏域での取り組みについては、平成 22 年に 1 市 4 町（倉吉市、三朝町、湯梨浜町、琴浦町、北栄町）で「 <u>鳥取県中部定住自立圏共生ビジョン</u> 」を策定しており、今年 3 月に第 3 期ビジョンを策定しております。 産業、福祉、医療、交通等のあらゆる分野について、圏域の地域資源を有効活用することとしています。 |
| 12 | <u>防災活動の取り組み</u> (自治会間の情報共有) (総合戦略) | 年 2 回自治会で目的をもって防災訓練を行っている。想定災害、避難弱者の把握、支え愛マップの作成などの訓練実施にあたり、町補助金（400 円/戸）もある。 <u>防災訓練の質を上げるため、各自治会がどんな訓練をしているか公開してはどうか。</u> | <u>自治会長会等の機会を活用して、各自治会の防災訓練の内容等についても情報共有を図ってまいります。</u> |
| 13 | <u>道路維持管理</u> (総合戦略) | 毎年 1 月に自治会が町へ要望を提出するが、道路修繕の要望が多く、以前工事したものの再工事も多い。 <u>建設工事費に占める補修工事費用の割合を明らかにし、橋や道路維持管理にかかる費用の将来予測等をする</u> ことで、 <u>必要な道路整備の取捨選択を図り、適正な道路整備を図るべきではないか。</u> | 道路工事においては、近年、新設工事は行っておらず、既存道路の改良、補修のみを行っております。 <u>限られた予算のなかで、必要な橋や道路が適切に維持管理できるように、北栄町橋梁長寿命化修繕計画や北栄町舗装個別施設計画（長寿命化計画）策定しており、これに基づいて適正な道路整備を行ってまいります。</u> また、修繕については、 <u>通学路や交通量等により、優先順位を判断し、実施しています。</u> |